

令和2年度

いのち・愛・ゆめセンター（豊川・沢良宜・総持寺）別館・分館で実施中のユースプラザ事業概要

【概要】

令和2年度は、不登校・ひきこもりなどの生きづらさを抱える中学生から39歳までの子ども・若者が社会経験や相談ができる居場所「ユースプラザ」は、いのち・愛・ゆめセンターの新型コロナウイルス感染拡大防止対策に則って事業を実施した。館の業務休止期間には、相談業務のみ継続し、オンラインでできることを検討した。6月の再開後、利用者が自宅から参加できるオンライン会議ツール「ZOOM」を活用した取組や密を避けた利用定員設定の活動など、利用者が安心して過ごせるよう創意工夫を行っている。コロナ禍において、地域行事が中止される中、地域との繋がりが切れないうち、中学校、高校、CSW、本館相談員等と連携し、事業推進に取り組んでいる。





【取り組んだ主な事業内容】※ユースプラザ共通の取組

事業名	居場所（落ち着いた過ごせる場所）	ふれあい・交流サロン（ほっと一息できる場所）	相談	自学・自習の場
内容	<p>内容： 不登校やひきこもり、人間関係や家庭環境など、悩みや困りごとを抱えた子ども・若者が過ごしている。 外に出ることはできるが、見知らぬ人と関わることはまだ難しい人や、一人で落ち着いて過ごしたい人が主に利用。 利用する中で、支援員やスタッフ、他の利用者などと関わり、状態が改善し、ふれあい・交流サロンで過ごせるようになったり、復学・就職する利用者もいる。</p>	<p>内容： 利用者のうち、他者との交流がしたい人や、学校や会社に行けていても、ほっと一息つきたい、という人が主に利用している。状態が改善して居場所から移ってきた人もいる。 スタッフの手伝いをしてくれるようになった利用者や、当初無口だった利用者が笑顔で話しかけてくれるようになったなど、変化の見られる利用者もいる。</p>	<p>内容： 利用者やその保護者からの相談に対応する。居場所やサロンの利用者から相談を受けることもある。困りごとの内容が、ユースプラザ単独での対応が難しい場合、関係機関と連携しながら対応している。（要予約）</p>	<p>内容： 利用者が自主的に勉強をしたり、利用者どうして勉強を教えあうための場所。自習だけでなく、学習する習慣を身に付けるためのサポートとして、スタッフによる学習支援も実施している。</p>
	<p>実施日時 【総持寺】 火・水・木・金 13時～18時 【豊川】 火・水・木・金 13時～16時 【沢良宜】 月・水・金・土 13時～16時</p>	<p>実施日時 【総持寺】 火・水・木・金 13時～21時 土 9時～17時 【豊川】 18歳以上 火 17時～20時30分 高校生 水・木・金 17時～20時30分 中学生 水・木・金 17時～19時 【沢良宜】 月・水・金 16時～21時 土 13時～21時</p>	<p>実績：【総持寺】 電話相談 のべ10件 来所相談 のべ110件 訪問相談 1件 【豊川】 電話相談 のべ61件 来所相談 のべ92件 訪問相談 のべ18件 【沢良宜】 電話相談 のべ48件 来所相談 のべ346件 訪問相談 1件 (令和3年1月末現在)</p>	<p>実施日時 【総持寺】 火・木・金 18時30分～20時30分 【豊川】 中学生以上 水・木・金 17時～20時30分 高校生 火 17時～20時30分 【沢良宜】 月・水・金・土 17時～21時</p>
実績	<p>【総持寺】 のべ利用者数 114人 【豊川】 のべ利用者数 222人 【沢良宜】 のべ利用者数 469人 (令和3年1月末現在)</p>	<p>実績：【総持寺】 のべ利用者数 1,701人 【豊川】 のべ利用者数 775人 【沢良宜】 のべ利用者数 860人 (令和3年1月末現在)</p>	<p>実績：【総持寺】 のべ利用者数 203人 【豊川】 のべ利用者数 827人 【沢良宜】 のべ利用者数 95人 (令和3年1月末現在)</p>	

令和2年度

各ユースプラザの活動概要

新型コロナウイルス感染症が拡大する中、感染防止対策を講じながら活動した。具体的には、利用者が自宅からでも参加できるよう、オンライン会議ツール「ZOOM」を活用した交流会やセミナーや、5か所のユースプラザの女性スタッフと交流できる「女子会」をソーシャルディスタンス・マスク会食・換気徹底の中開催したり、人数制限、パーティションの設置など工夫しながら活動を行った。

館名	総持寺いのち・愛・ゆめセンター	豊川いのち・愛・ゆめセンター	沢良宜いのち・愛・ゆめセンター
事業名	ユースプラザ「ちょい(choi)」	ユースプラザ「いばらきLOBBY」	ユースプラザ「ベンポスタ・ぱーちスペース」
内容等	<p>受 託：特定非営利活動法人 三島コミュニティ・アクションネットワーク</p> <p>内 容： 地域活動に強みのある団体が受託。元当事者のスタッフがあり、自身の体験を生かした支援やプログラムが特徴。 「ラジオ部」ではラジオ番組「choiラジオ」を収録し、ゲストやスタッフとしてユースプラザ利用者が参加することもできる。 令和2年度は、ZOOMを活用した交流部屋「オンラインユース」を週2回実施しており、直接足を運ばなくても交流ができる機会も提供している。 ノルディックウォーキング、ちょいとストレッチ等体験活動も実施した。</p>  	<p>受 託：特定非営利活動法人志塾フリースクール</p> <p>内 容： フリースクールを運営し、学習支援に強みのある団体が受託。フリースクールで授業を受け持つスタッフがあり、学年や科目ごとに学習支援ができるなど、強みを生かした支援を行っている。 保護者支援にも力を入れており、保護者向けのセミナーや交流会も開催している。 令和2年度は、ZOOMを活用し、大阪大学の学生との定期的な学習・交流の機会や、高校の先生を招いて、通信制高校についての保護者向けセミナーを実施した。 また、七輪体験やみかん狩りなど、野外での体験活動も実施した。</p>  	<p>受 託：特定非営利活動法人はっちぽっち</p> <p>内 容： 地域活動に強みのある団体が受託。元教員のスタッフがあり、その経験を生かした学校との連携が特徴。こども食堂やカフェなど、食を通じた交流を定期的に行い、地域の人たちとも交流できる、ほっとできる場を提供している。 令和2年度は新型コロナウイルスの感染対策のため、制限を受ける活動も多くあったが、パーティションの設置や個包装の食材を使用するなど、感染予防に取り組みながら実施している。 また、これまで当事者団体と共催で、実施してきた交流イベント「ゆるゆる集会」をZOOMでオンライン開催したほか、障子の張り替えなど、密を避けた体験活動も実施した。</p> 